

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
K P I 実績値の公表について

2025年10月23日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、食と農を通じて地域を活性化し、「地域に一層必要とされる農業協同組合」を目指し総合事業の特性を活かしたサービスの提供を通じ、皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することができる統一的な指標」（「比較可能な共通KPI」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

厚木市農業協同組合

I .取組状況

1 組合員・利用者への最適な商品・サービス提供

I 信用の事業活動

【原則2本文および（注）、原則3（注）原則6本文および（注2、3、6、7）補充原則1～5本文および（注）】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の多様なニーズにお応えし、最善の利益を実現するために適合性チェックシート等を活用して、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 当組合では商品の新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者のニーズに合った商品を取り入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。現在の商品数は以下のとおりでございます。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

主な選定基準

- 将来の備えにむけた「長期投資」を前提としている
- 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 過去の運用実績の再現性が認められること
- 手数料が良心的な水準であること
- 過度に分配金を捻出する投資信託でないこと
- 第三者評価機関からの評価を得ていること

I .取組状況

1 組合員・利用者への最適な商品・サービス提供

II 共済仕組み・サービスの提供

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、組合員・利用者が、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

<長期共済の新契約件数> 2025年3月末時点

共済種類	契約件数(件)
生命共済	1,009件
年金共済	129件
建物更生共済	1,002件

<共済種類の保有件数> 2025年3月末時点

共済種類	契約件数(件)
生命共済	24,000件
年金共済	5,673件
建物更生共済	18,481件
自動車共済	11,991件

I .取組状況

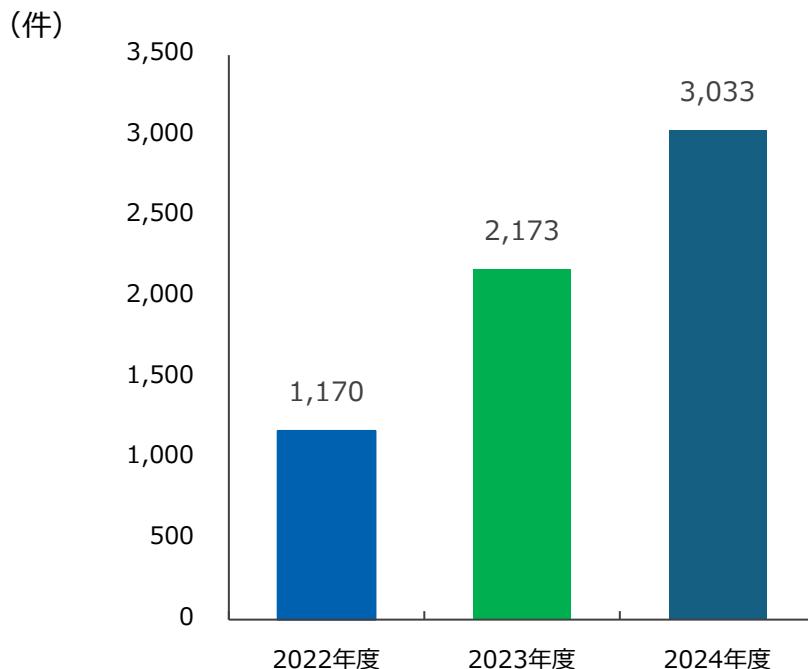
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

I 信用の事業活動

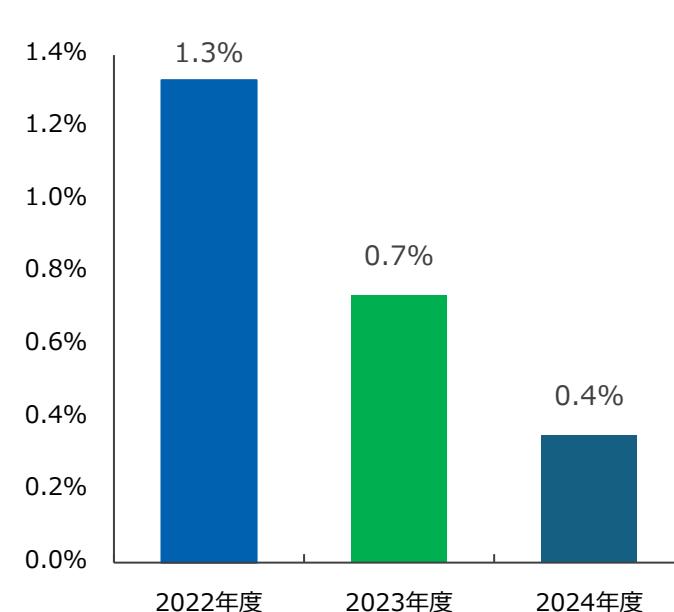
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1～5）、
原則 6 本文および（注 1～7）】

- 組合員・利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、組合員・利用者にふさわしい商品・サービスと一緒に考え寄り添うご提案を行い、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

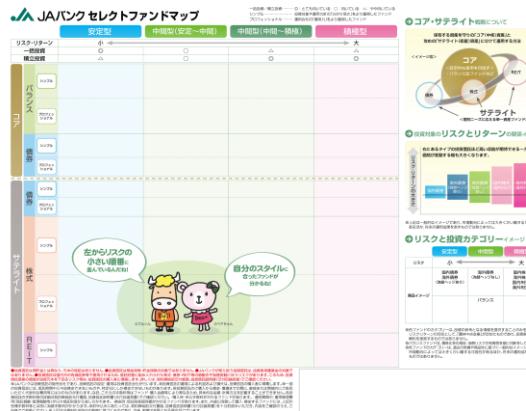
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

I 信用の事業活動

- ・ 重要情報シートを活用し組合員・利用者の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報をご提供しました。
 - ・ 資産形成・資産運用の必要性をお伝えする以上に、資産を育てること、投資そのものの魅力や楽しさを伝えていき、永く愛される金融商品・サービスのご提供を大切にしました。
 - ・ JAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ、商品のリスク特性について資材を提供し簡潔かつ分かりやすい説明を実施しました。
 - ・ 「JAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）」は、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合った提案を行い、資産を運用・進捗管理する手法（ゴールベースアプローチ）を採用しており、アフターフォローを通じゴール実現に向けお手伝いしております。
 - ・ 事実と異なる説明はもとより、不確実な事項について断定的な説明を行うなど、組合員・利用者の誤解を招く恐れがある情報の提供をすることはございません。

〈JAバンクセレクトファンドマップ〉



〈JAバンク資産運用サービス〉



＜重要情報シート＞

I. 取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供

Ⅱ 共済部門の事業活動

【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

(1) 情報提供

- ・組合員・利用者が健康で豊かな生活の実現のために、現在の社会情勢（医療、金融・保険）を伝え、必要となる保障の情報提供を実施しております。
 - ・情報提供にあたっては、公的保険制度やライフプランを踏まえた共済仕組みの選択の判断に資するよう、公的保険制度説明チラシ等を用いてわかりやすく説明しております。

＜公的保険制度説明チラシ＞



2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供 II 共済部門の事業活動

【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済仕組み・サービスのご提案

- ・ 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご家族構成や資産状況、保障に対する考え方などを聞き、ご意向を十分確認したうえで、現在ご加入の保障と照らし合わせて最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- ・ ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報をわかりやすくご説明しております。

＜ご提案時の保障設計書＞



＜重要事項説明書＞



I. 取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供

Ⅱ 共済部門の事業活動

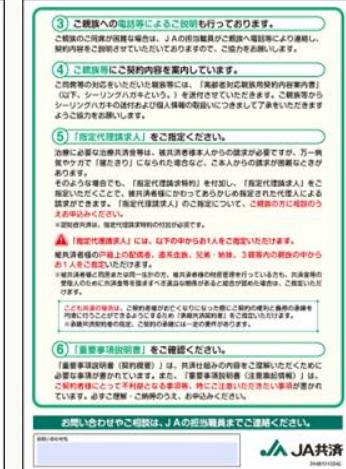
(3) 契約締結時の対応

- ・ご提案した共済仕組み・サービスが、組合員・利用者の皆さん一人ひとりのご意向に沿ったものであるか意向確認書を通じて確認しております。
 - ・ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時には親族に同席をお願いするなどによりきめ細やかな対応を行っております。
 - ・高齢者対応における親族等の同席の割合は、令和6年度は83.4%となりました。

＜ご高齢の方への対応＞

2025年3月末時点

親族等の同席の実施数（件）	親族等の同席の割合（%）
1,298件	83.4%



＜高齢者対応チラシ（生命総合共済）＞

I .取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供

【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則4、原則6本文および（注1・2・4・5）】

II 共済部門の事業活動

(4) 各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さんに分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております（生命総合共済の場合）。
- 令和5年度からは支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、3Q活動・あんしんチェックを通じて保障が適切であるかの確認と、共済金等の請求勧奨を実施するなど、組合員・利用者の皆さんに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さんに手数料等はご負担いただいておりません。

<3Q活動（近況確認）>

2025年3月末時点

3Q活動実施数（人）	あんしんチェック実施数（人）
2,923人	1,957人

3 利益相反の適切な管理 【原則 3 本文および（注）】

- 商品提供や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することができないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 当組合は、営業部門から独立した利益相反管理統括部署を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
- 以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
 - ①お客様と当組合の間の利益が相反する類型
 - ②当組合の「お客さまと他のお客さま」との間の利益が相反する類型
- 取引を行う際に、当該取引が利益相反のおそれがある取引として類型化された取引に該当するか確認し、該当と判断した場合は、利益相反管理統括部署に報告しています。
- なお、令和 6 年度は利益相反のおそれのある取引は発生しておりません。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合は、研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 担当者一人ひとりが組合員・利用者の立場に立って行動するよう、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」の理解と定着に取り組んでいます。

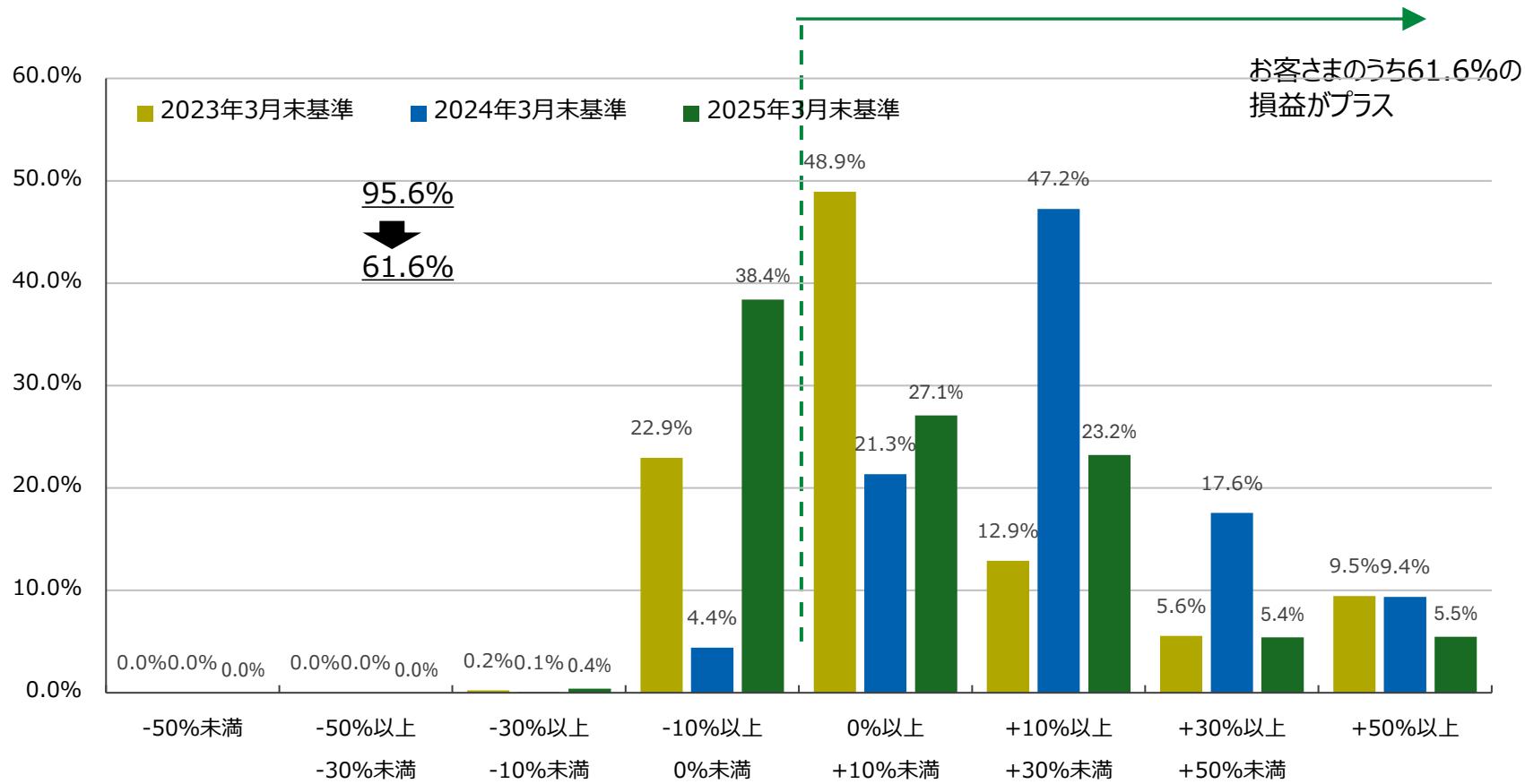
② 組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

- 当組合は、組合員・利用者の皆さまの「声」（お問合せ、ご相談、ご要望、苦情など）を誠実に受け止め、支所店に共有を図り業務改善に取り組んでおります。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

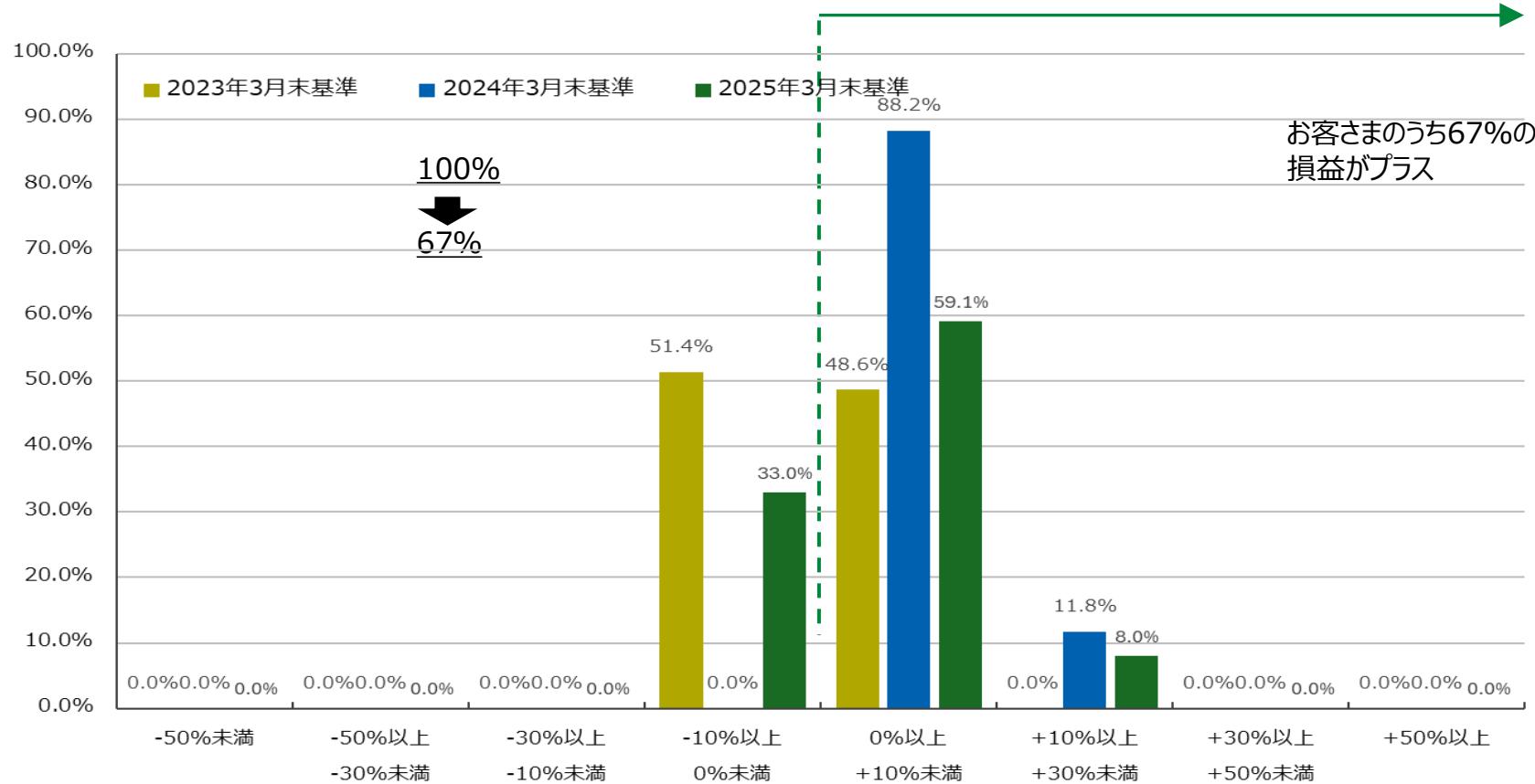
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の61.6%のお客さまの損益がプラスとなりました。



II. 比較可能な共通 KPI

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の67%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

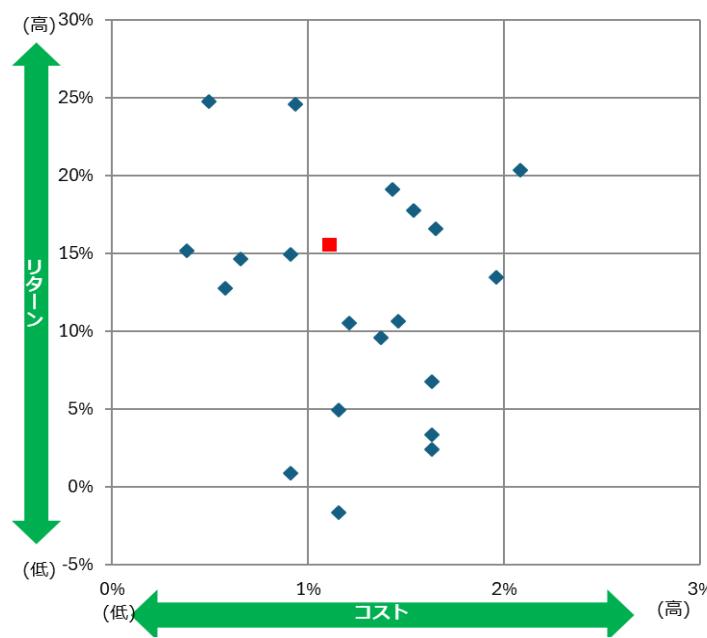


Ⅱ.比較可能な共通KPI

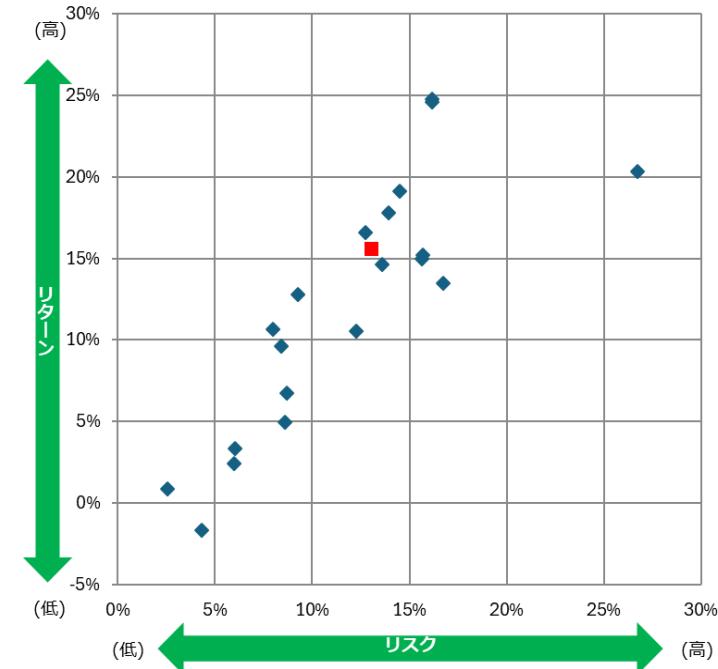
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- JAバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.11%、平均リスク13.05%に対して、平均リターンは15.59%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



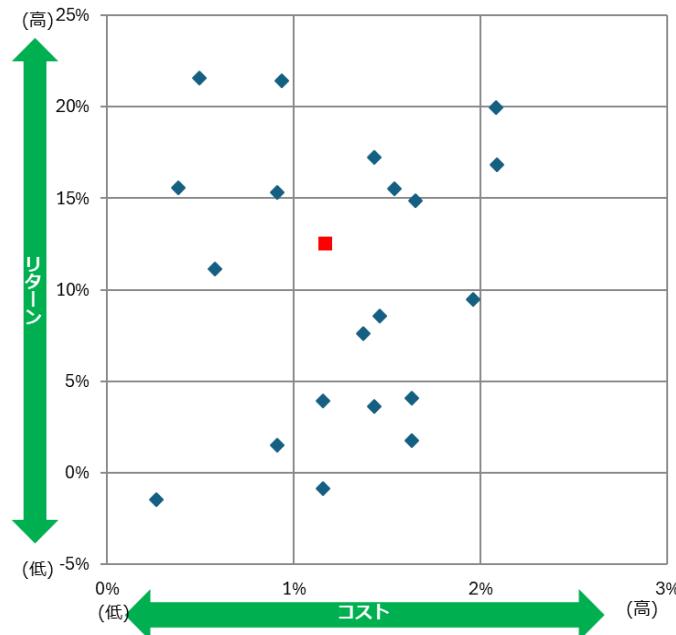
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

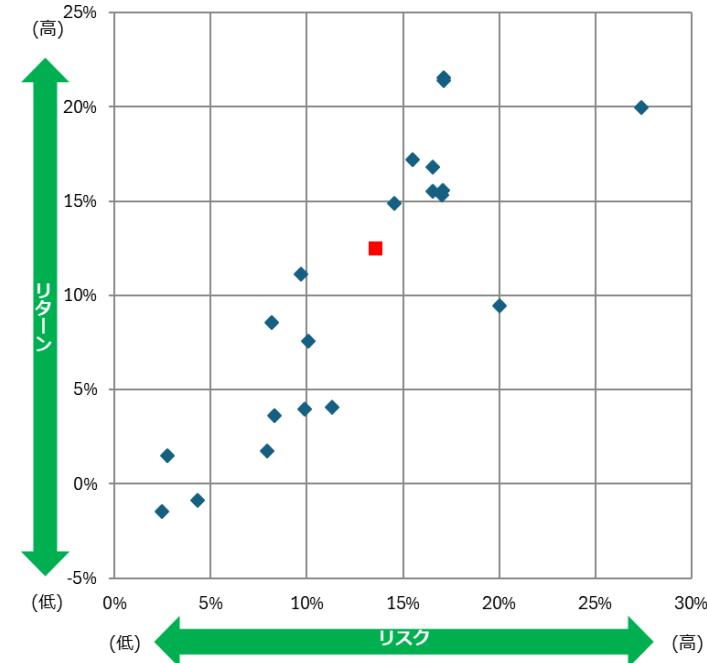
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.17%、平均リスク13.56%に対して、平均リターンは12.51%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



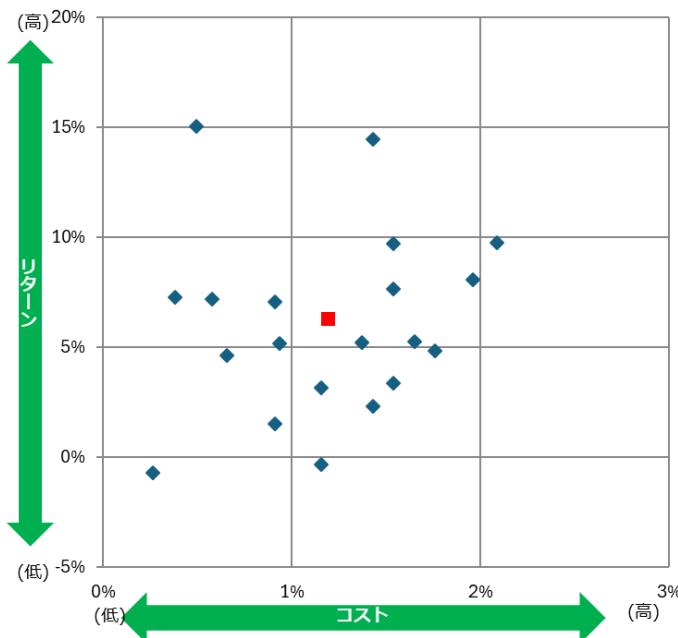
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

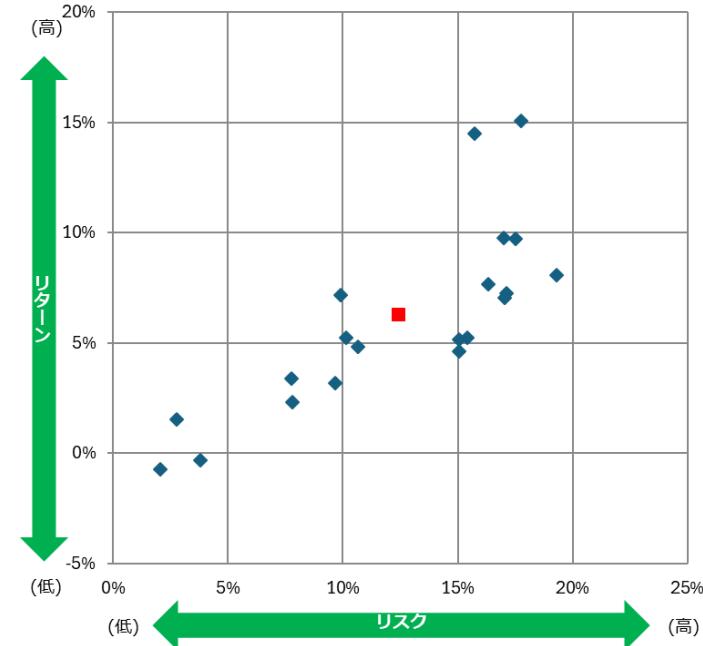
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.19%、平均リスク12.41%に対して、平均リターンは6.27%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
9	HSBC世界資産選抜 育てるJ-REIT(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
10	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
11	ダイワ・グローバルR E I T ・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
12	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
13	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
14	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
16	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	10.63%	7.96%	1.46%
17	HSBC世界資産選抜 収穫J-REIT(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
18	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
19	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
20	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.59%	12.72%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		15.59%	13.05%	1.11%

※ 2025年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
5	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
7	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
10	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
12	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
13	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
14	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
15	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
16	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
17	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
18	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.82%	16.55%	2.09%
19	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
20	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.51%	13.56%	1.17%

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
7	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
9	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
10	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
11	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
13	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
14	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
15	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
16	J A TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
17	DIAM世界好配当株オーブン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
18	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
19	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
20	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.82%	10.66%	1.76%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		6.27%	12.41%	1.19%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。